

中学生向け数学

中学校

学年 氏名

(問題が G : 良い、A : 基本、D : よく出る、S : 新規性、H : 高水準、F : 標準的)

★ (40点必須)、★★ (60点必須)、(75点必須)

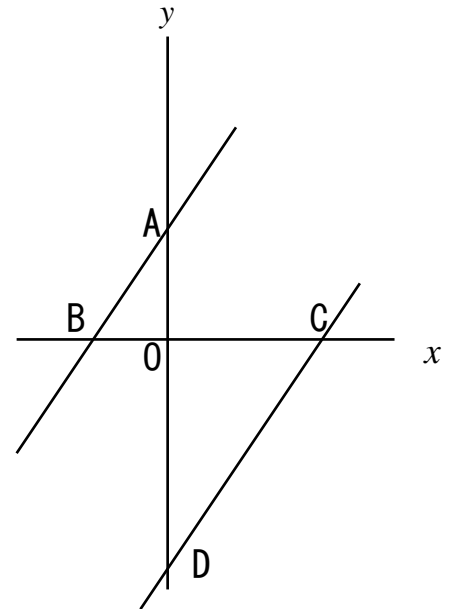
★★★ 118h060919 二等分 2005年立教新座高校 難易度 4

(1), (2) 問題は確実に稼ぐこと (3) は難問です。

できなくても仕方がない、できれば大変優秀です。

図のように、3点 $A(0, 3)$ $B(-2, 0)$ $C(4, 0)$ がある。また、直線 AB に平行で点 C を通る直線と y 軸との交点を D とするとき、次の問に答えよ。

- 1) ★ 点 D の y 座標を求めよ。
- 2) ★★ 四角形 $ABDC$ の面積を求めよ。
- 3) ★★★ 直線 $y = -3x + k$ が四角形 $ABDC$ を二等分するとき、 k の値を求めよ。



問題の解き方と復習のポイント

1) ABを通る直線の式は 傾き $\frac{3}{2}$ 、切片3だから

$$y = \frac{3}{2}x + 3$$

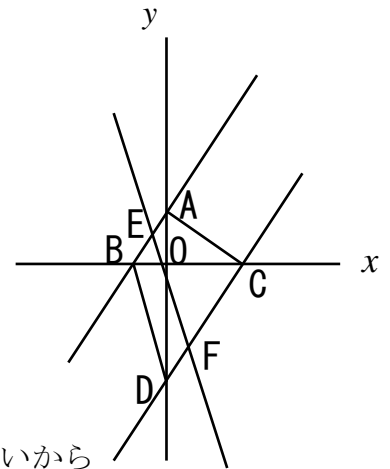
CDの式は $y = \frac{3}{2}x + b$ で(4, 0)を通るから

$$0 = 6 + b \quad b = -6$$

Dのy座標-6

2) ADの長さは9、

$$\text{四角形ABDCの面積} = 9 \times (2 + 4) \times \frac{1}{2} = 27 \text{である。}$$



3) 右図参照

直線ABと $y = -3x + k$ の交点をE、

直線CDと $y = -3x + k$ の交点をFとすると

台形ABDCを2等分するには 上底+下底の大きさが等しいから

$AE + CF = BE + DF$ になる

$$\text{点Eの座標は } y = -3x + k \text{ と } y = \frac{3}{2}x + 3 \text{ の交点} \quad x = \frac{2k - 6}{9}$$

$$\text{点Fの座標は } y = -3x + k \text{ と } y = \frac{3}{2}x - 6 \text{ の交点} \quad x = \frac{2k + 12}{9}$$

$$4 - \left(\frac{2k + 12}{9}\right) + 0 - \left(\frac{2k - 6}{9}\right) = \frac{4 + 2}{2} = 3 \text{ になればよい}$$

$$k = \frac{3}{4}$$

面積で出す方法、平行四辺形をつかって解く方法もあるがどちらも大変計算がややこしい

他に良い解き方もあるだろうが思いつかない。良い方法があれば教えてください。

別解 $y = -3x + k$ はBDに平行である。故に四角形BDFEは平行四辺形である。

$BE = DF$ また $AB \parallel CD$ だから $AB : CD = 1 : 2$

$BE = a$ 、 $AE = b$ とすれば $CD = 2a + 2b$ また $DF = a$ だから

$BE + DF = 2a = b + 2a + 2b - a = 3b + a$ が成り立つ

$$a = 3b \quad \text{Eのx座標は} -\frac{1}{2}$$

直線ABは $y = \frac{3}{2}x + 3$ であるから Eのy座標 $\frac{9}{4}$

E $(-\frac{1}{2}, \frac{9}{4})$ を通り傾き-3の直線は

$$y = -3x + k \quad \frac{9}{4} = -3 \left(-\frac{1}{2}\right) + k$$

$$k = \frac{9}{4} - \frac{6}{4} = \frac{3}{4} \quad \text{である。}$$